

適 用 規 格					
定 格	使用温度範囲	$\triangle_1$ -55℃～ 85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ 60℃	
	電 圧	$\triangle_1$ 50V AC/DC			
	電 流	信号端子 0.3 A以下(全芯数合計10A以下) $\triangle_1$ 電源端子 5.0 A			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	AC 20 mV, 1 kHz, 1 mAで測定する。	信号端子 70 mΩ以下 電源端子 15 mΩ以下 $\triangle_1$	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	50 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。 $\triangle_1$	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 信号端子 70 mΩ以下 $\triangle_1$ 電源端子 15 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55℃→ 85℃ 時間 30 分→ 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2～3 分)	①接触抵抗： 信号端子 70 mΩ以下 $\triangle_1$ 電源端子 15 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 50 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 信号端子 70 mΩ以下 $\triangle_1$ 電源端子 15 mΩ以下 ②絶縁抵抗： 25 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度25 ppm, 25℃, RH 75 % に96 時間放置する。	接触抵抗： 信号端子 70 mΩ以下 $\triangle_1$ 電源端子 15 mΩ以下	○	—
				</	